

15. 助動詞 ・ We have to take off our shoes in the house.

Let's learn rules in the world!

目標:タスクを通してしなければならないこと、しなくてもよいことについて表現できるようになる。

対象:中学2年生

時間:20分

準備:ワークシート、PPT、キッチンタイマー、Step 1 の会話のパートナー

このタスクの進め方

○Pre-task

1. 教員とその友達の会話を聞かせ Step 1 の表を埋めさせる。

(例) Please tell me the rule in Japan?

In Japan, we have to take off our shoes in the house.

2. Step 1 の会話から have to / don't have to が使われている文のみ教員が読み生徒に問題を解かせる。

3. ワークシートを使って、have to / don't have to の形と意味に気付かせる。

○Task

1. 生徒 1 人に協力してもらい Model dialogue を通してタスクのやり方の確認をする。

2. ペアで Model dialogue を見ながら世界のルールについての情報を交換し合い表を埋めさせる。

3. ペアを変えて何回か繰り返す。

4. いくつのルールを学ぶことができたか生徒に聞く。

5. 会話中に使った表現を have to と don't have to の文を一つずつ書かせる。

ワンポイント・アドバイス

・Step 2 では問題の答え合わせをした後に 2 回ずつ読む練習をし、その際 have to / don't have to の have の発音について触れる。

・Step 3 で 3 人称単数形が主語の時は has to / doesn't have to になること

も説明する。

タスクでは 3 回目のペアワークでは Model dialogue を見ずに会話するよう
に促す。

(小西和菜)